

委員会レポート（常任委員会・所管事務調査・道内先進地視察調査）

◎総務文教常任委員会

【所管事務調査】

・令和7年12月12日

○学校給食費の改定について

学校給食費の改定について、特別学校給食センターから説明を受けました。

委員からは、残食の現状や食材の仕入れ先の工夫などについて質疑が行われました。

道内先進地視察調査

・令和7年10月14日～15日

《①子ども室内遊戯施設はれっぱ（南幌町）》

子どもを中心に地域住民が交流できるまちづくりの拠点施設を視察しました。子どもと地域をつなぐ新しい公共空間として、環境づくり・立地条件・運営形態において優れており、複合的な用途を兼ね備えたビジョンに基づく整備が今後、幕別町での地域交流拠点づくりの参考となると感じました。

《②史跡キウス周堤墓群ガイダンスセンター（千歳市）》

史跡のガイドを受け、史跡キウス周堤墓群の保存活用取組について視察しました。ガイダンスセンターの充実と、ボランティアガ

イドの深い知識、軽やかな語り口が、散策を発見の旅へと転換させており、幕別町で建設を進める「アイヌ文化拠点施設」の今後の運営に大きな学びとなりました。



「展示室」を見学し
ガイドから説明を受ける様子

《③苫小牧市東開文化交流サロン》

施設概要や運営方法について説明を受け、施設見学を行いました。図書館機能と福祉拠点機能を兼ね備えた施設は利用者の安全や安心を意識した設備、子どもたちが喜びそうなアイデア、図書スペース等も工夫されており、これから新たに建物を建てる際には参考となると感じました。

《④苫小牧市》

市職員が能力を最大限に発揮できる職場環境の取組について視察しました。苫小牧市は職員の健康を重視し、重点目標を定めて達成

のため働きやすい環境づくりに取り組んでいます。具体的には、健康経営優良法人の認定、有給休暇取得の増加、再検査受診率向上、働きやすい服装の承認、セルフケア休暇の導入などの成果を上げていました。特に若者・女性職員がのびのびと仕事に従事し働きやすい環境づくりの効果が表れていると受け止められました。



職員のウェルビーイング実現を目指す
取組を視察「苫小牧市役所」

《⑤苫小牧市美術館》

苫小牧市の地域性を反映した美術作品が体系的に展示される美術館の市民の教育普及活動の取組について視察しました。苫小牧美術館は、地域文化の継承と創造を両立させる好事例であり、特に学芸員の専門性を活かした教育・展示活動は、文化施設の社会的価値を高めていると感じました。

◎民生常任委員会

【所管事務調査】

・令和7年12月11日

○発達支援センター忠類分室に係る障害児通所支援事業所の指定解除について

令和8年4月から忠類分室に係る障害児通所支援事業所の国の指定を解除し、町単独の市町村コードも発達支援センターとして運営することについて、発達支援センターから説明を受けました。

委員からは、冬季間の職員における長距離運転の負担などについて質疑が行われました。

道内先進地視察調査

・令和7年10月8日～9日

《①株式会社マルベリー（札幌市）》

高齢化の進展による介護ニーズの増加に伴う、介護職員の人手不足や業務負担の軽減につながる機器を視察しました。現場で活用されている介護機器の体験を通じて、人手不足が続く現場で機器の導入が負担軽減やサービス向上に役立つか実感しました。ICTやロボット技術活用による効率化と負担軽減を推進していきたいと考えました。

《②ふれあいきのこ村（石狩市）》

施設利用者が「農福連携※」を通じて持続的な就労活動やより豊かな社会生活を送り、経済的に自立できるよう手助けしている取組について視察しました。障がい者の就労支援が単なる福祉施策ではなく、「地域での生活を支える産業」として根づいていると実感しました。働くことを通じて地域とつながる仕組みづくりを意識していくことが重要であると考えました。

《③札幌市動物愛護管理センター》

動物愛護・管理に関する行政の現状を把握し、動物の適正な管理、動物愛護の普及啓発、殺処分削減への理解を深める取組などについて視察しました。人と動物が同等以上、動物主体の取組に感銘を受け、幕別町も人と動物が共生する社会、人と動物が幸せに暮らせる町の実現を目指し、普及啓発を図っていききたいと感じました。



施設内見学
「札幌市動物愛護管理センター」

《④みのり彩園（札幌市）》

農薬や肥料を使わない自然栽培による「農福連携※」の取組について視察しました。みのり彩園は、障がい者を雇用し、収穫から加工販売まで行うことで年間を通じた継続的な就労機会を提供する農福連携の施設であり、自然の中でのびのび働ける環境を整え、「農福士」の称号やイベントを通じて社会との接点を作る工夫がされています。障がい者支援の優れたモデルとなっており、幕別町にも必要性を感じました。



就労している農場を見学
「みのり彩園」

※「農福連携」とは

「農業」と「福祉」が連携し、障害のある人などが農業分野で活躍できる場をつくる取組。

◎産業建設常任委員会

【所管事務調査】

・令和7年10月21日

○上下水道事業官民連携可能性調査について

上下水道事業官民連携可能性調査について、建設部水道課から説明を受けました。

委員からは対象施設や、町の業務遂行状況のチェックなどについて質疑が行われました。

・令和8年1月7日

○幕別町商工会青年部と意見交換会を開催

※「委員会クローズアップ（P20）」に掲載しています。

道内先進地視察調査

・令和7年10月27日～28日

《①新得駅前地域交流センターとくとき》

新得駅前をはじめとした中心市街地活性化を担う施設を視察しました。町民や来訪者の交流空間を創出し、情報発信機能の強化により町内や十勝管内への周遊へとつなげていく施設であり、乳児から高齢者、外国人にも配慮した総合的な施設の在り方として学ぶことができました。

《②株式会社HPRS（深川市）》

廃校を利用し、地域資源を活用した事業や農業・再生可能エネルギー等の分野における先進的な取組を視察しました。廃校を利用した水耕栽培は体育館や教室などの栽培環境としての利点が活かされています。自家発電、水耕栽培など、それぞれの要素で稼働している植物工場であり、大変参考になりました。



元教室の栽培ユニットを見学
「株式会社HPRS」

《③下川町》

持続可能な地域づくりの先進事例である「下川版SDGs地域創造事業」を視察しました。しかも地域振興機構は、行政の補完的役割を果たし、地域資源活用や人材育成、移住支援などに取り組む実践型地域経営組織であり、若者の定住や起業を促進し、地域の自立と連携を支える仕組みを提供しており、大変参考となりました。

《④名寄市》

名寄市が導入・運用している地域通貨の仕組みや効果を視察しました。名寄市では商工会議所・行政・事業者が明確な役割分担を行い、持続的な運用を実現していました。単なるキャッシュレス化の推進にとどまらず、「地域経済の自立」と「住民のつながりの再構築」を同時に実現できる有効な手段であることを実感しました。



地域通貨の取組について視察
「名寄市役所」

2常任委員会（民生・産建）
による合同委員会を開催

11月13日、ゼロカーボン推進に係るJ-クレジット（森林クレジット）制度の活用について、民生・産業建設からなる2常任委員会の合同委員会を開催しました。住民生活部防災環境課から説明を受けた後、委員からは、当該制度が進んだ経緯や収入に係る部分などについて質疑が行われました。

十勝町村議会議長会
議員研修会に参加

10月30日、幕別町民会館において、十勝町村議会議長会主催による議員研修会が開催され、SPA C E C O T A N株式会社小田切義憲氏から「宇宙産業が拓く十勝地域の可能性」と題した講演が行われました。大樹町を中心に進む北海道スペースポート（H O S P O）構想は、民間主導によるアジア初の商業宇宙港を目指す壮大な取組であり、地域発の新たな産業創出の可能性を強く感じました。

議員研修会を開催

11月14日、北海道大学公共政策大学院の山崎幹根教授を迎え、研修会を開催しました。

「これからの地方議会の役割について」と題した講演が行われ、議員個々が自身の問題意識に基づき、行政運営への質問や政策提言を行い、論理的な主張によって一般質問の質を向上させる重要性を再認識しました。人口減少が進む中で行政施策は減少することなく新たな課題が発生し続ける中、いかに町民との距離を縮め、町民の意見を集約し議会に反映させるかが重要と確認しました。

全員協議会を開催

11月14日と12月16日に全員協議会を開催しました。

10月に開催した「議員定数・報酬」についての意見交換会による町民からのご意見等について確認し、これらを踏まえた今後の進め方について、考えを整理しました。

また、これまでの議論や町民との意見交換会を踏まえ、適正と考える議員定数と議員報酬について改めて各議員が考えを述べました。議員定数と報酬のあり方については、町民の意見を幅広く収集し、全員が共通認識を持って検討すべき課題であり、今後は、議会運営委員会での議論を踏まえつつ、全員協議会などを適宜開催しながら検討を進めていきます。

「議員定数」「議員報酬」
等の見直しについての
会議録をまとめています

▼ HP リンク



CHECK!



令和8年3月 第1回定例会日程（予定）

- 3月3日（火）初日 / 議案審議
- 3月11日（水）一般質問・議案審議
- 12日（木）一般質問・議案審議
- 17日（火）一般質問・議案審議
- 25日（水）最終日 / 議案審議

令和8年度予算審査特別委員会（予定）

- 3月18日（水）、19日（木）、23日（月）、24日（火）



グループワークの様子
「幕別清陵高等学校」

幕別清陵高等学校
高校生出前講座を開催

12月23日、幕別清陵高等学校体育館において、地方議会制度と選挙制度に関する高校生出前講座を開催しました。1年生85人が参加し、グループに分かれて議員と生徒によるグループワークを行った後、模擬投票を行いました。